

二〇二二年度 A-I 【国語】

一 45点

- 問1 各3点 a 管理 b 発展 c 器音 d 限界
問2 各2点 A ウ B カ C エ D ア
問3 3点 自分の言語
問4 4点 本来は瞬間的に消えてしまうことばを、目に見えるものに定着することができること。
問5 6点 文字が記録された素材はほとんどの場合かさばることがないため、遡くまで運ぶことができるから。
問6 2点 エ
問7 各4点 A 文字を持たない言語が存在すること。
B 同じ文字が複数の言語で使用されること。
問8 2点 ウ

二 33点

- 問1 各2点 A ウ B オ
問2 4点 薄く広がった雲が何層も重なり、夕日でオレンジ色に輝いている様子。
問3 6点 二人きりになったことで寂しが増し、もうすぐ訪れる別れを思っ重たい気持ちになったから。
問4 2点 イ
問5 (1) 3点 張りつめた顔
(2) 2点 ウ
問6 各2点 a その瞬間 b 遠い未来を見据えて別れを痛むようになる c 何の混じりけもないまみし
問7 4点 紀子が泣いているから
問8 2点 イ

三 12点

- 各2点 ① 一期一会 ② 八方美人 ③ 單刀直入 ④ 前代未聞 ⑤ 因果応報 ⑥ 言盡道断

四 10点

- 各2点 ① 飛ぶ ② 話すのが ③ 花が ④ 降って ⑤ 飲んで